

Web UIセットアップドキュメント

目的

このドキュメントの目的は、Windows 10を実行しているPCのセットアップウィザードを使用して、Cisco Business Wireless(CBW)アクセスポイント(AP)のゼロデイ設定を設定する方法を示すことです。

該当するデバイス | ファームウェアのバージョン

- 140AC ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 141ACM ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 142ACM ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 143ACM ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 145AC ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 240AC ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新のダウンロード](#))

サポートされるブラウザ

CBW APは、Webユーザインターフェイスを介して管理されます。このインターフェイスを使用するには、ブラウザが次のいずれかである必要があります。

- Microsoft Internet Explorer 10以降
- Apple Safariバージョン7以上
- Mozilla Firefoxバージョン33以上
- Google Chromeバージョン38以上

要件

- ゼロデイ設定にはDHCPサーバが必要です。
- LANごとに1つのCBW導入のみが可能です。複数の展開が必要な場合は、ネットワークを分離する必要があります。
- プライマリ対応APはすべて同じVLAN上にある必要があります。

概要

Cisco Businessワイヤレスデバイスのセットアップを検討している場合は、適切な場所にアクセスしてください。ゼロデイ設定では、新しいCBW APを設定済みの状態からセットアップできます。CBW APは802.11 a/b/g/n/ac(Wave 2)ベースで、内部アンテナを使用します。これらのアクセスポイントは、パフォーマンス、アクセスの向上、高密度ネットワークを実現する最新の802.11ac Wave 2標準をサポートします。業界最高レベルのパフォーマンスを実現し、安全性と信頼性の高いワイヤレス接続を実現し、堅牢でモバイルなエンドユーザエクスペリエンスを実現します。

これらのAPは、従来のスタンドアロンデバイスとして、またはメッシュネットワーク

の一部として使用できます。メッシュネットワークについて詳しく知りたいですか？詳細については、『ワイヤレスメッシュネットワーク』の記事を参照してください。

CBW APを設定する準備ができたなら、設定を行きましょう。

セットアップウィザード

この切り替えセクションでは、初心者のヒントを紹介します。

ログイン

プライマリAPのWebユーザインターフェイス(UI)にログインします。そのためには、Webブラウザを開き、<https://ciscobusiness.cisco>と入力します。続行する前に警告が表示されることがあります。認証情報を入力してください。プライマリAPにアクセスするには、<https://>と入力します

ツールのヒント

ユーザインターフェイスのフィールドに関する質問がある場合は、次のようなヒントを確認してください。 

メインメニューの展開アイコンを見つけるのに問題がありますか？

画面左側のメニューに移動します。メニューボタンが表示されない場合は、このアイコンをクリックしてサイドバーメニューを開きます。 

よく寄せられる質問 (FAQ)

まだ未回答の質問がある場合は、よく寄せられる質問(FAQ)のドキュメントを確認してください。 [FAQ](#)

手順 1

まず、アクセスポイントの電源を入れます。インジケータライトのステータスを確認します。アクセスポイントの起動には、約8 ~ 10分かかります。LEDは複数のパターンで緑色に点滅し、緑、赤、オレンジが急速に交互に繰り返された後、再び緑色に変わります。LEDの色の強さと色相は、ユニットごとに小さな変化があります。LEDライトが緑色に点滅している場合は、次の手順に進みます。

プライマリAPのPoEイーサネットアップリンクポートは、LANへのアップリンクを提供す

るためだけに使用でき、他のプライマリ対応またはメッシュエクステンダデバイスには接続できません。

使用されている用語に慣れていない場合は、シスコビジネスをご覧ください。[新用語一覧](#)。

手順 2

PCで[Wi-Fi]アイコンをクリックし、[CiscoBusiness-Setup wireless network]を選択します。[Connect] をクリックします。



新しいアクセスポイントがない場合は、工場出荷時のデフォルト設定にリセットされ、Wi-Fiオプションに表示されることを確認してください。

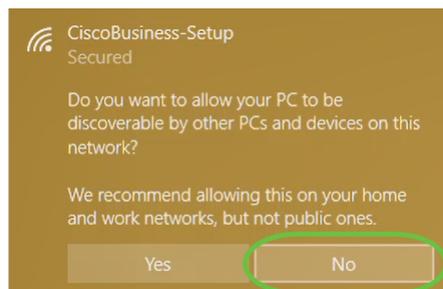
手順 3

パスワードcisco123を入力し、[Next]をクリックします。



手順 4

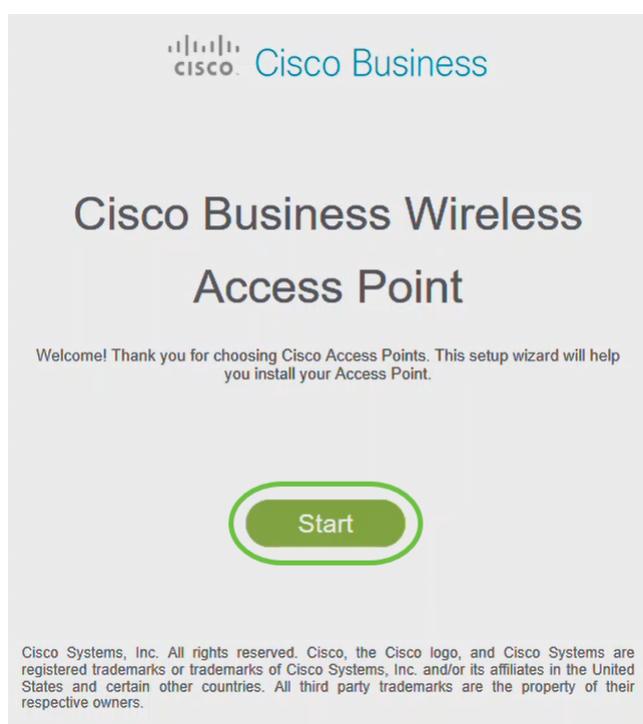
次の画面が表示されます。一度に1つのデバイスしか設定できないため、[いいえ]をクリックします。



CiscoBusiness-Setup SSIDに接続できるデバイスは1つだけです。2番目のデバイスが接続しようとする、接続できません。SSIDに接続できず、パスワードを確認した場合、他のデバイスが接続している可能性があります。APを再起動し、再試行します。

手順 5

接続されると、WebブラウザがCBW APセットアップウィザードに自動的にリダイレクトされます。そうでない場合は、Internet Explorer、Firefox、Chrome、SafariなどのWebブラウザを開きます。アドレスバーに「<http://ciscobusiness.cisco>」と入力し、Enterキーを押します。Webページで[開始]をクリックします。



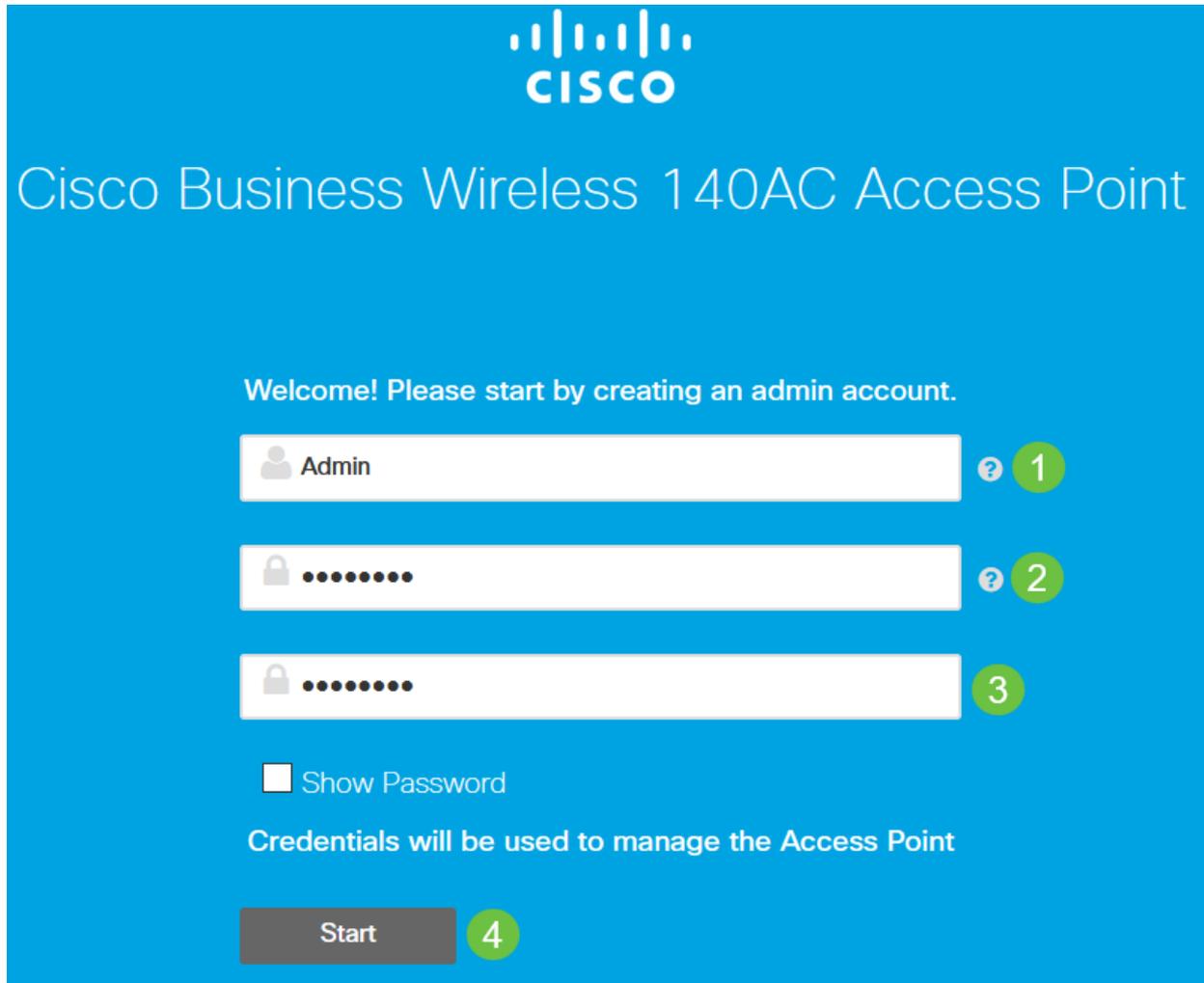
Webページが表示されない場合は、数分待つか、ページをリロードします。この初期設定の後、<https://ciscobusiness.cisco>を使用してログインします。Webブラウザに<http://>が自動的に入力される場合は、アクセスするには<https://>を手動で入力する必要があります。

手順 6

次のように入力して管理アカウントを作成します。

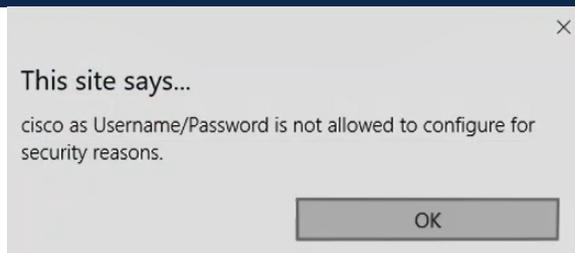
- 管理者ユーザ名 (最大24文字)
- Admin Password
- 管理者パスワードの確認

[パスワードの表示]の横のチェックボックスをオンにして、パスワードを表示することもできます。[Start (スタート)] をクリックします。



The image shows the configuration interface for a Cisco Business Wireless 140AC Access Point. At the top, the Cisco logo is displayed. Below it, the title "Cisco Business Wireless 140AC Access Point" is shown. The main heading reads "Welcome! Please start by creating an admin account." There are three input fields: the first is for the username, containing "Admin" and marked with a green circle "1"; the second is for the password, shown as dots and marked with a green circle "2"; the third is for the password confirmation, also shown as dots and marked with a green circle "3". Below these fields is a checkbox labeled "Show Password". A note states "Credentials will be used to manage the Access Point". At the bottom, there is a "Start" button marked with a green circle "4".

ユーザ名またはパスワードフィールドには「cisco」やバリエーションを使用しないでください。これを行うと、次のようなエラーメッセージが表示されます。



ステップ7

次のように入力して、プライマリAPを設定します。

- プライマリAP名
- Country
- 日時
- TimeZone
- (オプション) メッシュ

[next] をクリックします。

Cisco Business Wireless 140AC Access Point

1 Set Up Your Primary AP

Primary AP Name ? 1

Country ? 2

Date & Time 3

Timezone ? 4

Mesh ? 5

メッシュネットワークを作成する場合にのみ、メッシュを有効にする必要があります。デフォルトでは、無効になっています。

手順 8

次のコマンドを入力して、ワイヤレスネットワークを作成します。

- ネットワーク名
- セキュリティの選択
- パスフレーズ
- パスフレーズの確認
- (オプション) [パスフレーズを表示]チェックボックスをオンにします。

[next] をクリックします。



Network Name 1

Security 2

Passphrase 3

Confirm Passphrase 4

Show Passphrase 5

6

Wi-Fi protected Access(WPA)バージョン2(WPA2)は、Wi-Fiセキュリティの現在の標準です。

手順 9

設定を確認し、[適用]をクリックします。



Please confirm the configurations and Apply

1 Primary AP Settings

Username **Admin**
Primary AP Name **Test**
Country **United States (US)**
Date & Time **04/09/2021 9:14:16**
Timezone **Central Time (US and Canada)**
Mesh **No**
Management IP Address **DHCP assigned IP Address**

2 Wireless Network Settings

Network Name **Test123**
Security **WPA2 Personal**
Passphrase: *********

Back

Apply

手順 10

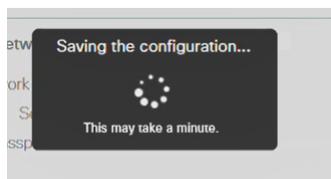
[OK]をクリックして、設定を適用します。

Primary AP will reboot after these configurations are applied. Click OK to continue or click Cancel to return to the set up wizard.

OK

Cancel

次の画面が表示され、設定が保存され、システムがリブートされます。これには5 ~ 6分かかります。



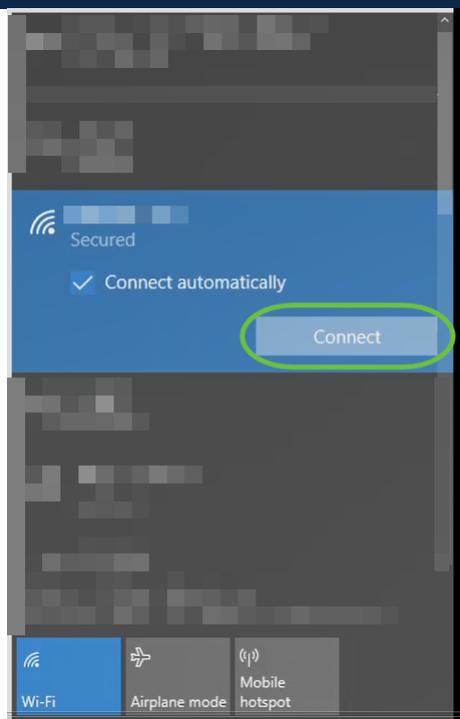
LEDが赤い点滅パターンを越えない限り、次の手順に進みます。LEDが赤い点滅パターンを越えない場合は、次の手順に進みます。LEDが赤い点滅パターンを越えない

場合は、ネットワークにDHCPサーバがないことを示します。初期インストールプロセス中に、CBWデバイスにIPアドレスを提供するDHCPサーバが存在することを確認します。APがDHCPサーバを備えたスイッチまたはルータに接続されていることを確認します。

手順 11

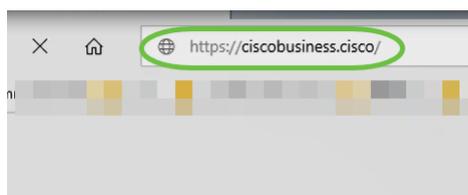
PCのワイヤレスオプションに移動し、設定したネットワークを選択します。
[Connect] をクリックします。

この例では、ネットワークはCBWWlanです。リポート後、CiscoBusiness-Setup SSIDが消えます。



ステップ 12

Webブラウザを開き、[https://\[CBW APのIPアドレス\]](https://[CBW APのIPアドレス])と入力します。または、アドレスバーに<https://ciscobusiness.cisco>と入力し、Enterキーを押します。この手順では、httpではなくhttpsを入力してください。



初期設定の後に有線接続を使用する場合は、必ず [https://\[CBW APのIPアドレス\]](https://[CBW APのIPアドレス]) を使用し

、<https://ciscobusiness.cisco>は使用しないようにします。後者は無線設定でのみ動作します。

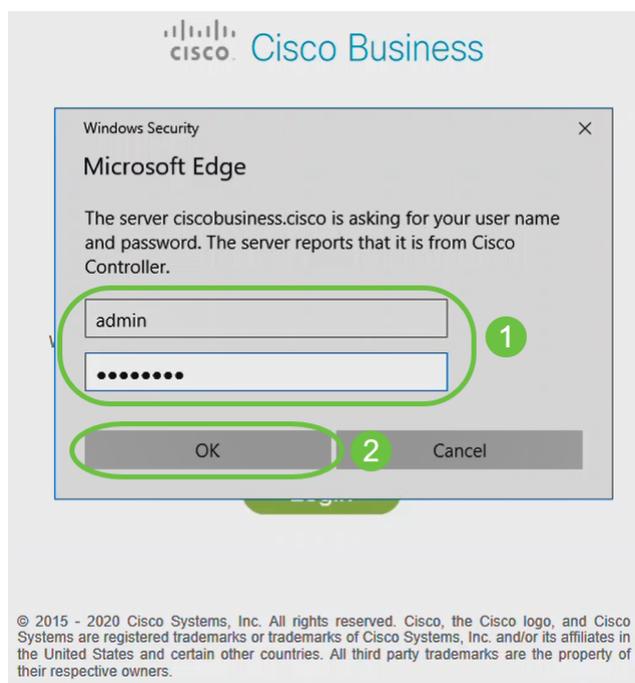
手順 13

[Login] をクリックする。



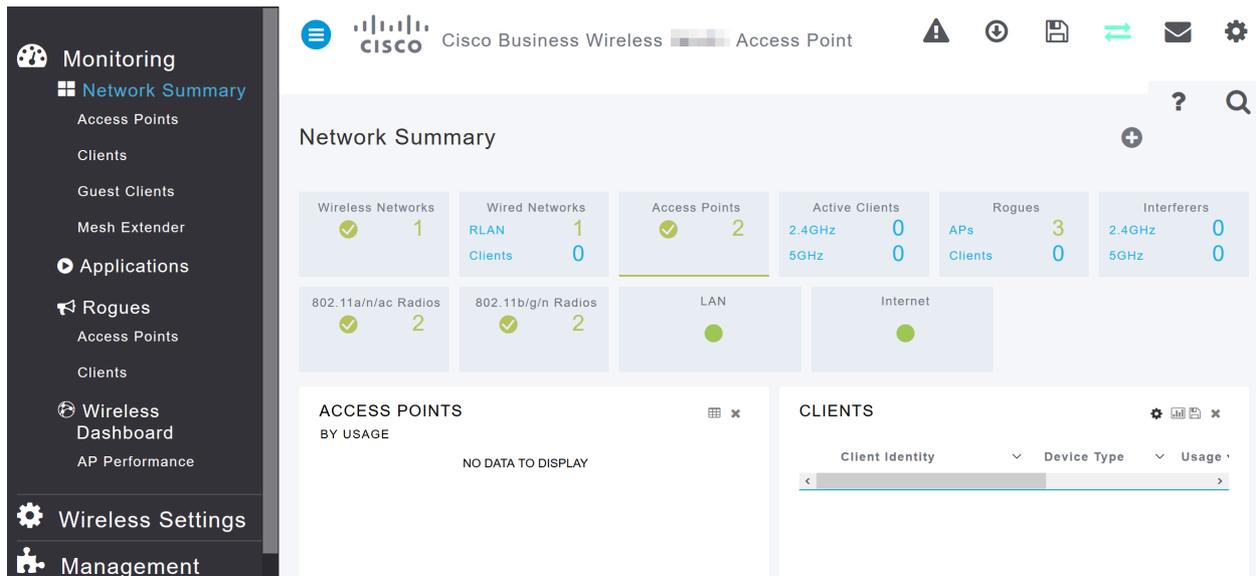
ステップ 14

設定したクレデンシャルを使用してログインします。[OK] をクリックします。



ステップ 15

APのWeb設定ページにアクセスできます。



問題がある場合は、次のヒントを確認してください。

- 正しいService Set Identifier(SSID)が選択されていることを確認します。これは、ワイヤレスネットワーク用に作成した名前です。
- モバイルアプリまたはラップトップのVPNを切断します。モバイルサービスプロバイダーが使用しているVPNに接続している可能性もあります。このVPNは知らない可能性もあります。たとえば、サービスプロバイダーとしてGoogle Fiを使用するAndroid(Pixel 3)電話機には、通知なしで自動接続するVPNが内蔵されています。プライマリAPを見つけるには、これを無効にする必要があります。
- `https://<プライマリAPのIPアドレス>`を使用して、プライマリAPにログインします。
- 初期設定を行ったら、`ciscobusiness.cisco`にログインするか、WebブラウザにIPアドレスを入力して、`https://`が使用されていることを確認してください。設定によっては、コンピュータに`http://`が自動入力されている場合があります。これは、初めてログインしたときに使用したものです。
- APの使用中にWeb UIまたはブラウザの問題にアクセスすることに関連する問題を解決するには、Webブラウザ (この場合はFirefox) で[Open]メニューをクリックし、[Help] > [Troubleshooting Information]に移動し、[Refresh Firefox]をクリックします。

結論

そこだ！これで、CBW APのデフォルト設定が正常に設定されました。信頼性の高いセキュアなデバイスをネットワークに追加するメリットを享受できます。詳細な設定については、『*Cisco Business Wireless Access Point Administration Guide*』を参照してください。

[メッシュの概要](#) [メッシュFAQ](#) [Cisco Business Wireless Model Decoder](#) [再起動のヒント](#) [工場出荷時のデフォルトにリセット](#) [ゼロデイ：アプリ/Web経由の設定](#) [モバイルアプリとWeb UI](#) [シスコビジネスワイヤレスメッシュネットワークのベストプラクティス](#) [許可リスト](#) [ソフトウェアの更新](#) [CBWアプリケーションについて](#) [トラブルシューティング](#) [時間設定](#) [赤色LEDのトラブルシューティング](#) [ブリッジグループ名](#)

記事スケルトン (コンテンツあり)

目的

このドキュメントの目的は、Cisco Business Wireless Applicationを使用してCisco Business Wireless Access Point(CBW AP)のゼロデイ設定を設定する方法を示すことです。

該当するデバイス | ファームウェアのバージョン

- 140AC ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 141ACM ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 142ACM ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 143ACM ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 145AC ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 240AC ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新のダウンロード](#))

要件

- ゼロデイ設定にはDHCPサーバが必要です。
- LANごとに1つのCBW導入のみが可能です。複数の展開が必要な場合は、ネットワークを分離する必要があります。
- プライマリ対応APはすべて同じVLAN上にある必要があります。
- Cisco Business App (Google PlayまたはApp Storeから) を携帯電話にダウンロードして、アクセスポイントを監視および管理します。次のいずれかのオペレーティングシステムが必要です。
 - Androidバージョン5.0以降
 - iOSバージョン8.0以降

概要

Cisco Business Wirelessアプリを使用してCisco Business Wirelessデバイスをセットアップする場合は、適切な場所に移動してください。ゼロデイ設定では、新しいCBW APを設定済みの状態からセットアップできません。CBW APは、パフォーマンス、アクセス性、高密度ネットワークを実現する最新の802.11ac Wave 2標準をサポートします。業界最高レベルのパフォーマンスを実現し、安全性と信頼性の高いワイヤレス接続を実現し、堅牢でモバイルなエンドユーザエクスペリエンスを実現します。

Cisco Business Wirelessアプリケーションを使用すると、CBW APのゼロデイ設定が簡単になります。セットアップは数分で完了でき、ネットワークを簡単に管理することもできます。CBW APは、従来のスタンドアロンデバイスとして、またはメッシュネットワークの一部として使用できます。メッシュネットワークについて詳しく知りたいですか？詳細については、『ワイヤレスメッシュ[ネットワーク](#)』の記事を参照してください。

この切り替えセクションでは、初心者のヒントを紹介します。

ログイン

プライマリAPのWebユーザインターフェイス(UI)にログインします。そのためには、Webブラウザを開き、<https://ciscobusiness.cisco>と入力します。続行する前に警告が表示されることがあります。クレデンシャルを入力します。プライマリAPにアクセスするには、<https://>と入力します

ツールのヒント

ユーザインターフェイスのフィールドに関する質問がある場合は、次のようなヒントを確認してください。 

メインメニューの展開アイコンを見つけるのに問題がありますか？

画面左側のメニューに移動します。メニューボタンが表示されない場合は、このアイコンをクリックしてサイドバーメニューを開きます。 

シスコビジネスアプリケーション

これらのデバイスには、Webユーザインターフェイスと一部の管理機能を共有するコンパニオンアプリケーションがあります。Webユーザインターフェイスのすべての機能がアプリで使用できるわけではありません。

[iOSアプリのダウンロード](#) [Androidアプリのダウンロード](#)

よく寄せられる質問 (FAQ)

まだ未回答の質問がある場合は、よく寄せられる質問(FAQ)のドキュメントを確認してください。 [FAQ](#)

モバイルアプリを使用して設定する準備ができたなら、セットアップを行いましょう。

モバイルアプリを使用した新しいシスコビジネスワイヤレスの実装

手順 1

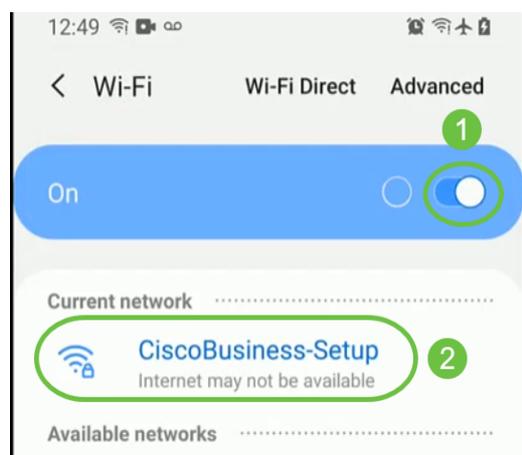
まず、アクセスポイントの電源を入れます。アクセスポイントの起動には、約8 ~ 10分かかります。LEDは複数のパターンで緑色に点滅し、緑、赤、オレンジが急速に交互に繰り返された後、再び緑色に変わります。LEDの色の強さと色相は、ユニット

ごとに小さな変化があります。インジケータライトのステータスを確認します。LEDライトが緑色に点滅している場合は、次の手順に進みます。

プライマリAPのPoEイーサネットアップリンクポートは、LANへのアップリンクを提供するためだけに使用でき、他のプライマリ対応またはメッシュエクステンダデバイスには接続できません。

手順 2

モバイルデバイスのCiscoBusiness-Setupワイヤレスネットワークに接続します。パスワードはcisco123です。[参加]をクリックしてください。



Password 1

新しいアクセスポイントがない場合は、工場出荷時のデフォルト設定にリセットされ、Wi-Fiオプションに表示されることを確認してください。

手順 3

Google PlayまたはモバイルのApp Storeで入手できるCisco Business Wirelessアプリをダウンロードします。

手順 4

モバイルデバイスでCisco Business Applicationを開きます。



手順 5

アプリがモバイルネットワークを自動的に検出します。[マイネットワークの設定]を選択します。



Monitor My Network



Set up My Network



Enter the name of the Primary AP / IP

Discovered Primary

手順 6

ネットワークをセットアップするには、次のように入力します。

- 管理者ユーザ名の作成
- 管理者パスワードの作成
- 管理者パスワードを再入力して確認します。
- (オプション) [パスワードの表示]チェックボックスをオンにします。

[はじめに]を選択します。

Cisco Business Wireless
140AC Access Point

Welcome

Please start by creating an admin account.

①

②

③

Show password ④

⑤

ステップ7

名前と場所を設定するには、次のように入力します。

- ワイヤレスネットワークのプライマリAP名。
- 適切な国
- 日時
- *TimeZone*

1 Name and Place ?

Primary AP Name
1 TestAP

Country
2 United States (US) ▼

Date and Time
3 04/09/2021 05:05:37 PM ▼

Timezone
4 Central Time (US and Canada) ▼

Mesh

Previous

Next

手順 8

メッシュを有効にする場合は、オプションをスライドしてメッシュを選択します。
[next] をクリックします。

1 Name and Place ?

Primary AP Name
TestAP

Country
United States (US) ▼

Date and Time
04/09/2021 05:05:37 PM ▼

Timezone
Central Time (US and Canada) ▼

1
 Mesh

Previous

2
Next



手順 9

次のコマンドを入力して、ワイヤレス・ネットワークを構成します。

- ネットワーク名/SSID
- セキュリティ
- パスフレーズ
- パスフレーズの確認
- (オプション) *Show Passphrase* をオンにします

[next] をクリックします。

The screenshot shows the configuration interface for a Cisco Business Wireless 140AC Access Point. The page title is "Cisco Business Wireless 140AC Access Point" with a back arrow. The current step is "3 Wireless Network", indicated by a blue circle with the number 3 and a question mark icon. The configuration fields are as follows:

- 1 Network name: TestAP
- 2 Security: WPA2 Personal
- 3 Passphrase: [masked]
- 4 Confirm Passphrase: [masked]
- 5 Show Passphrase

At the bottom, there are two buttons: "Previous" and "Next". The "Next" button is highlighted with a green circle containing the number 6.

Wi-Fi protected Access(WPA)バージョン2(WPA2)は、Wi-Fiセキュリティの現在の標準です。

手順 10

[Submit to *Primary AP*]画面の設定を確認するには、[Submit]をクリックします。



- ✓ 1 Name and Place Edit ?
- ✓ 2 Connect to Network Edit ?
- ✓ 3 Wireless Network Edit ?
- 4 Submit to Primary AP

You have done all the configurations, please submit to Primary AP.

Note: After initial setup and reboot, the Primary AP needs to be connected to a DHCP server even if the management IP address was set to static (access point functionality and client connections use dynamically assigned

Previous

Submit

リブートが完了するまで待ちます。



Saving the configuration...
This may take a minute.

リブートには約8 ~ 10分かかります。リブート中に、アクセスポイントのLEDは複数のカラーパターンを通過します。LEDがグリーンに点滅している場合は、次の手順に進みます。LEDが赤い点滅パターンを超えない場合は、ネットワークにDHCPサーバがないことを示します。初期インストールプロセス中に、CBWデバイスにIPアドレスを提供するDHCPサーバが存在することを確認します。APがDHCPサーバを備えたスイッチまたはルータに接続されていることを確認します。

手順 11

次の[確認]画面が表示されます。[OK] をクリックします。

Confirmation

The Primary AP has been fully configured and will restart in 6 minutes. After the Primary AP is restarted, it will be accessible from the network by going to this URL - <https://ciscobusiness.cisco> via browser or using Discovered Primary list in Cisco Business Mobile Application provided client should be connected to configured ' TestAP ' SSID.



アプリを閉じ、再起動して、ゼロデイ設定を正常に完了し、ネットワークの管理を開始してください。

問題がある場合は、次のヒントを確認してください。

- 正しいService Set Identifier(SSID)が選択されていることを確認します。これは、ワイヤレスネットワーク用に作成した名前です。
- モバイルアプリまたはラップトップのVPNを切断します。モバイルサービスプロバイダーが使用しているVPNに接続している可能性もあります。このVPNは知らない可能性もあります。たとえば、サービスプロバイダーとしてGoogle Fiを使用するAndroid(Pixel 3)電話機には、通知なしで自動接続するVPNが内蔵されています。プライマリAPを見つけるには、これを無効にする必要があります。
- Androidフォンをお持ちの場合、プライベートドメインネームサーバ(DNS)を使用している可能性があり、この機能を無効にして接続する必要がある場合があります。これを確認するには、通常、[Settings] > [Network and Internet] > [Advanced] > [Private DNS]で確認できます。
- <https://<プライマリAPのIPアドレス>>を使用して、プライマリAPにログインします。
- 初期設定を行ったら、ciscobusiness.ciscoにログインするか、WebブラウザにIPアドレスを入力して、<https://>が使用されていることを確認してください。設定によっては、コンピュータに<http://>が自動入力されている場合があります。これは、初めてログインしたときに使用したものです。
- APの使用中にWeb UIまたはブラウザの問題にアクセスすることに関連する問題を解決するには、Webブラウザ (この場合はFirefox) で[Open]メニューをクリックし、[Help] > [Troubleshooting Information]に移動し、[Refresh Firefox]をクリックします。

結論

そこだ！これで、Cisco Business Mobileアプリケーションを使用したCBW APのゼロデイ設定が正常に完了しました。それは簡単でした?!その他の設定ガイドについては、次を参照してください

[メッシュの概要](#) [メッシュFAQ](#) [Cisco Business Wireless Model Decoder](#) [再起動のヒント](#) [工場出荷時のデフォルトにリセット](#) [ゼロデイ：アプリ/Web経由の設定](#) [モバイルアプリとWeb UI](#) [シスコビジネスワイヤレスメッシュネットワークのベストプラクティス](#) [許可リスト](#) [ソフトウェアの更新](#) [CBWアプリケーションについて](#) [トラブルシューティング](#) [時間設定](#) [赤色LEDのトラブルシューティング](#) [ブリッジグループ名](#)